

BPT (バイオマスプロジェクトチーム) だより No.13

http://www.pref.chiba.jp/syozoku/e_ichihai/bio/biotop.htm



平成 17 年 11 月 18 日 (金)
バイオマスプロジェクトチーム
(環境生活部資源循環推進課)

1. 事業の進捗状況 等

○ 山田町での農林水産バイオリサイクル研究

(独) 農業工学研究所が中心となり、県も参画し進めていたプラント群の試作・設置がほぼ完了したことを受け、実証研究の概要紹介を兼ね、山田町バイオマスプラントの開所式が行われました。(11月1日)

農林水産省大臣官房環境政策課長、荏原製作所名誉会長、山田町長、千葉県副知事を来賓に迎え、セレモニー実施後、プラント概要説明を行いました。

今後は実証研究に向け、プラント群が本格的に運転されます。全国に先駆けた資源循環型の地域社会実現に向けての研究成果が期待されています。



山田バイオマスプラント開所式

○ 木質バイオマス利活用実用化促進事業

県内中小企業等による木炭の新用途開発の取り組みについて、経過報告と意見交換を実施しました。(10月26日)

雨水排水浄化用、電磁波シールド用、畜ふんたい肥用副資材、ばねフィルター用等の用途開発について経過報告がありました。来年2月に最終報告会を実施する予定となっています。

2. 国・大学・市町村等との連携

○ 第2回市町村職員とのバイオマス勉強会の実施

今後の市町村でのバイオマスタウン構想策定の参考としてもらうことを目的として、県内で初めてバイオマスタウン構想を提出した山武町から経済産業課長を講師に迎え、勉強会を実施しました。(11月9日)

当日は県内の20市町村から31人の職員の参加があり、バイオマス利活用についての市民への普及啓発方法、バイオマス資源の利活用方法、市町村内部での連携体制の構築等について質疑応答・意見交換を行いました。

○ **第3回バイオマス・ニッポン総合戦略関東地域連絡協議会**

第3回目となる標記協議会が実施されました。この協議会は関東ブロック各都県で構成され、バイオマスをめぐる情報交換を進めるために設置されているものです。

各都県のバイオマス利活用に向けた取り組み状況及び国、研究機関からの報告と意見交換を実施した後、先進事例として埼玉県小川町の事例の発表が行われました。

会議の内容については関東農政局HPで後日公開される予定です。(11月15日)

3. 普及啓発活動・その他

○ **バイオマス普及啓発活動**

県民に対するバイオマス利活用の普及啓発を図るため、各種団体、市町村の実施するイベントへ積極的に出展・協力しています。

- ・ ふるさと房総定期市への出展(千葉市:10月23日、11月12日)
- ・ 我孫子市クリーンフェスタ2005への協力(我孫子市:10月30日)
- ・ 「第2回里山フェスティバル」への出展(山武町:11月3日)
- ・ 千葉大学祭での山武町出展への協力(松戸市:11月4日)
- ・ 第11回君津市生涯学習フェスティバルへの出展(君津市:11月12、13日)



里山フェスティバル



ふるさと房総定期市

今後の普及啓発活動予定

11月29日(火)~12月2日(金):農林水産環境展(幕張メッセ)

12月3日(土):ふるさと房総定期市(カレスト幕張)

12月9日(金):「**バイオマスシンポジウム2005**」

シンポジウムの申し込み方法は、以下のHPを御覧ください。

<http://envchem.iis.u-tokyo.ac.jp/ebr/symp2005.htm>